

鍵

穴

劇

場

少

女



ADULT ONLY



6.

鍵 穴 劇 場 少 女

こんにちは、瀬戸内須磨子と申します。

絶望先生本もついに6冊目になりました。

ここまで続けることになろうとは、書きはじめた当初は全く予想もしていなくて、個人的な範疇ですが非常にびっくりしています。5冊、6冊と、冊数を重ねるごとに毎回自分が一番驚いています。

それもこれも小出しにされるアニメ化のせいでしょうか。もうそろそろいいんじゃないかなあ…と、絶望世界での飛行に満足し、着水に向けて高度が下がってきた頃を見計らったかのように始まるアニメ放送。

やる気という名の燃料注入です。

モチベーションが上がります。

まあ上がったとしても結局なんとなく低空飛行ではあるのですが、なかなか落ちないというか、なんだかいいように飛ばされているような気がします。

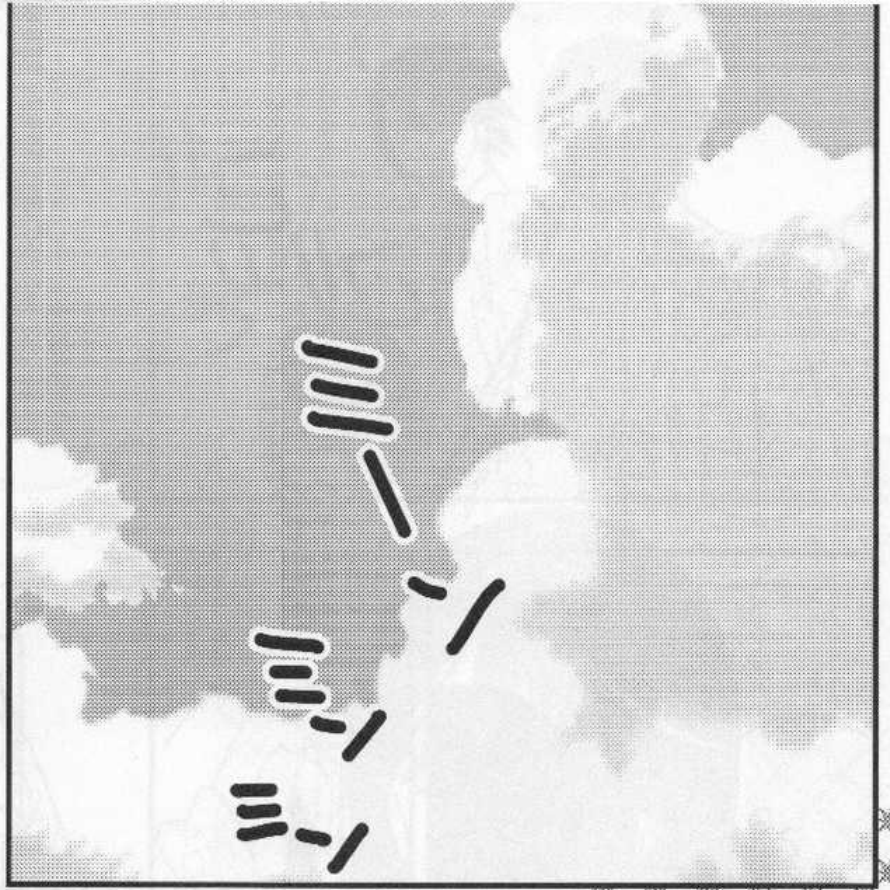
今回の原稿中も三期アニメに助けられ、こうして無事発行にこぎつけましたし。

ありがたいのやら、なんなのやら？

好きなんだけど降りられないゲームって感じてしょうか。

でも絶望先生をあまり熱い気持ちで書くというのもどうかと思うので、このペースは理想的なのかもしれないなあ、そう思うことにしようと思った、2009年夏のはじめです。

瀬戸内須磨子



こつこう類の夏に関する予報が当たったという記憶はありません

まったくね







残念ながら  
意味不明です



栗のイガが  
学校なら  
この部屋は  
栗の皮

そしてこの毛布は  
栗の渋皮に…

はっ



謹んで  
遠慮させて  
頂きます

そもそも毛布よりも  
衣服の方がよっぽど  
体を守ってくれる  
大切なものですよ



でも先生なら  
一緒に中に入ってもいいよ？



そういう最終的な  
ものまで…!!

…って  
あー!!



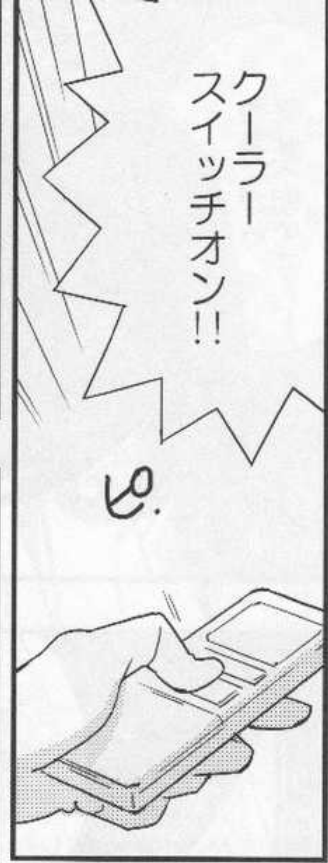
基準  
間違って  
ますから！



涼しい...

最も身近な  
天国がここに

オ



クーラー  
スイッチオン!!

ヒ



かたつて争いの衣の末  
太陽が人々の衣の末  
奪たいといるのになら  
し奪たいといるのになら

再び北風を!!  
北風を!!



なんか寒く  
なってきた...

ブルッ...



さあ  
設定は「強」

室温はどんどん  
下がっていますよ

取り去った  
衣服を  
身につけて下さい



あったかい...

.....  
なんですか?



当たり前です  
服を着てもらったから  
つけたんですから



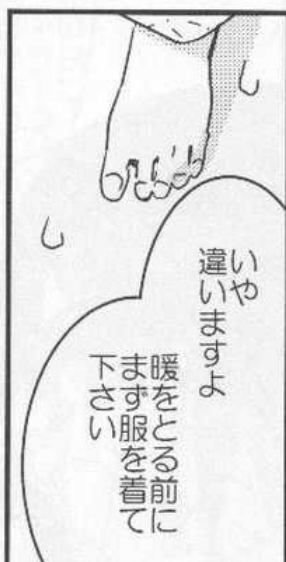
いいえ

そろそろ私のほうも辛くなってきました



でもこうしてればあつたかいし

いやですから私の狙いが



違いますよ暖をとる前にまず服を着て下さい



なにかにつけ間違ってます

でも大丈夫あつたかいから



あれリモン



知りませんか？確かそこらに置いたような

知らない



とにかくリモンを探さないで

どんどん冷えてきました



だからクーラーを  
切りさえすれば  
解決するんですよ

雪山で  
遭難した時だって  
人肌で温め  
合っただし

だから  
こうやって  
くっついて  
ればいいよ

リモコン

リモコン  
ーっど

ウロ

ウロ..

ああっ  
動きにく...



しかもホラ  
毛布だよ

ないっ!  
にたい

もぞ

もぞ

人肌  
であつたかい  
でしょ?

言ったでしょ  
先生なら一緒に  
入ってもいいよって

ああに  
確かに

暑い日に  
クーラーつけて  
毛布かぶってるなんて  
贅沢ですよ...

…って  
流されませんよ！

どいて  
ください

だめ

だって先生が  
クーラーつけて  
寒いんだから  
だめ

ぐっ！

だから  
リモコンさえ  
見つかれば！

流されてる…

あったかい…

ぐっ！

寒い時は  
運動をする  
って思う



こっちも  
擦っちゃいますわー

ん



おっ  
こっちは  
おんなじ  
かな

おっ



ん

ん



ん

ん



なぬぬ  
っるぬる  
ちや...

ん

ん

ん

ん









くお

もも...  
もも...  
ダメ

我慢できない  
よう...

あ

あ

あ  
あ



あ  
あ  
あ

あ...あ...  
挿入っっちゃ...  
挿入っっちゃうー

あ

あ

あ  
あ



くお

ん









お風呂

ジュウジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

ジュウ

汗が冷えるとなお寒い

リモコン—!!  
どこですか—!?

オオオ

キ

キ

キ

キキキ

キキキ



表紙の締め切りが迫っていた時点で全く内容が決まっていなくて、今回は誰にしよう!?と悩んだ結果、自分の傾向として無難な霧ちゃんに落ち着いたわけですが、結果的に嘘つき表紙にならなくてすんだようでホッとしています。

今回は珍しく先生と霧ちゃんの中がよさげな感じになりまして、書いてて楽しかったです。  
わがママを言ったり甘える霧ちゃんは可愛い…

先生は、まあ割とどうでもよい。(笑)

ここまで読んでくださってありがとうございました。

次の本も絶望先生になるのかは全く分かりませんが、またうちの本でお会いできましたら嬉しいです！

ありがとうございました！

瀬戸内須磨子

一栗

鍵穴劇場少女

6

